

第1四半期 決算説明資料(連結) (2015年6月期)

2014年11月11日
株式会社 アルバック

◆ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ(FPD)・半導体・太陽電池・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

◆ 本資料における表示方法について

数値： 単位未満四捨五入

比率： 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

会計期間の表現

2Q(累計)：第2四半期連結累計期間

2Q：第2四半期連結会計期間

1Q(2015/6期)業績

売上高:半導体及び電子部品製造装置、一般産業用装置は増加したが、FPD及びPV製造装置の減少を主因に前年同期比8%減少。但し、上半期予想値に対する進捗率は、概ね想定通りで推移。

営業利益:売上高の減少を主因に前年同期比41%減少。但し、前4Q対比では、有機ELディスプレイ製造装置関連の収益性の低い案件が減少したこと等により改善。また上半期予想値に対する進捗率は当初想定比やや高めで推移。

受注高:半導体及び電子部品製造装置は増加したが、大型液晶ディスプレイ製造装置が前年度下期に増加した反動もあり、今1Qが端境期となり減少したことを主因に前年同期比9%減少。但し、上半期予想値に対する進捗率は、概ね想定通りで推移。 今後は、中小型液晶ディスプレイ製造装置等を中心に回復を見込む。

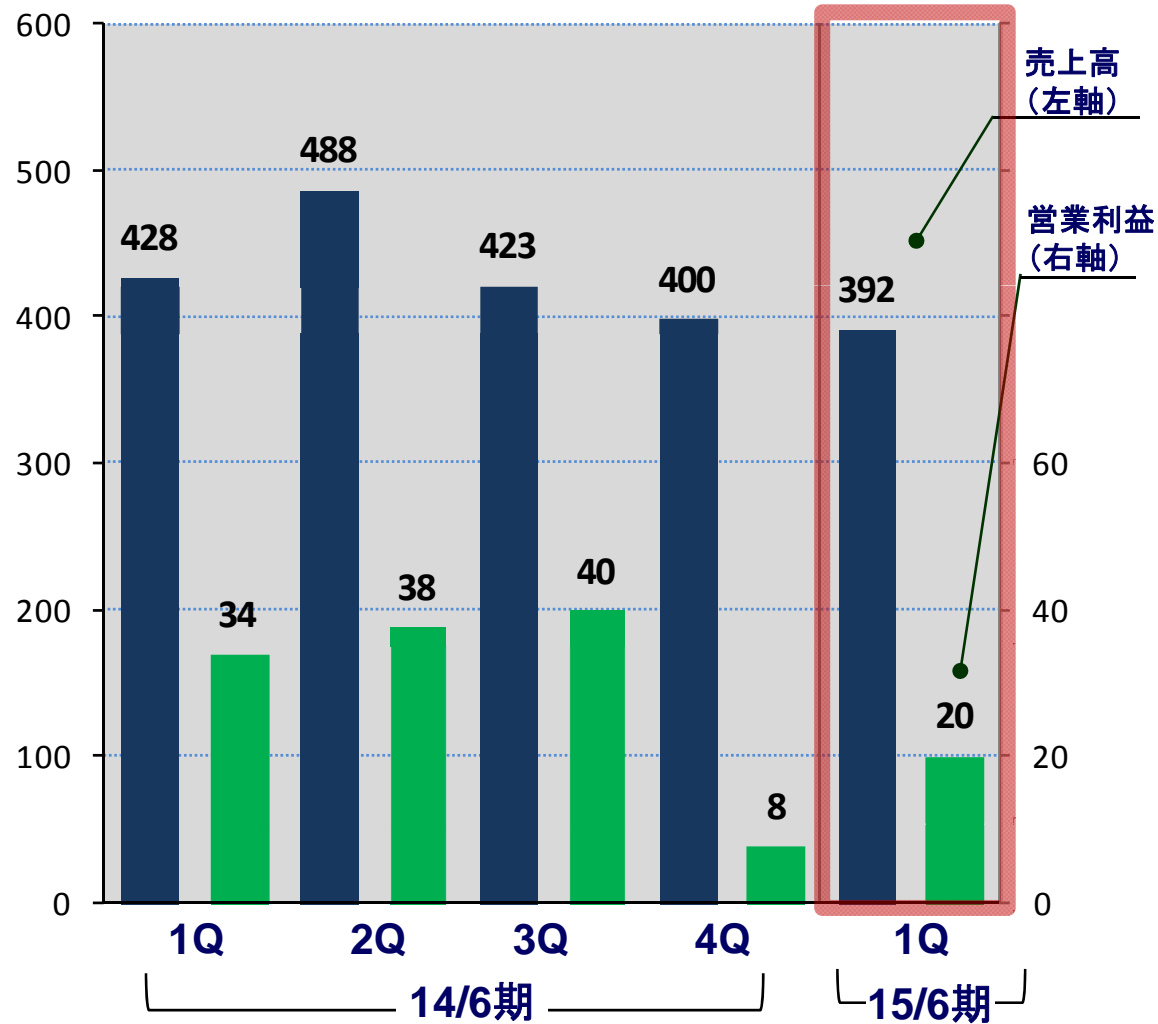
【単位: 億円】	14/6期実績						15/6期			15/6期上期 予想値*
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	前年同期比	前四半期比	
受注高	374	447	821	436	441	1,698	339	-9.4%	-23.1%	800
受注残高	670	627	627	635	672	672	635	-5.2%	-5.5%	622
売上高	428	488	916	423	400	1,739	392	-8.4%	-1.8%	850
売上総利益 率	106 24.8%	119 24.5%	225 24.6%	113 26.7%	88 22.0%	426 24.5%	93 23.8%	-12.1%	6.0%	-
販管費	72	82	153	73	80	307	73	1.5%	-9.0%	-
営業利益 率	34 8.0%	38 7.8%	72 7.9%	40 9.5%	8 2.0%	120 6.9%	20 5.2%	-40.6%	158.5%	40 4.7%
経常利益 率	40 9.3%	41 8.4%	81 8.8%	42 9.9%	11 2.7%	134 7.7%	24 6.1%	-39.4%	122.2%	35 4.1%
当期純利益 率	33 7.8%	37 7.6%	71 7.7%	27 6.3%	18 4.5%	115 6.6%	14 3.5%	-59.3%	-24.2%	25 2.9%

【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

* 2014年8月公表値(変更なし)

売上高と営業利益の推移

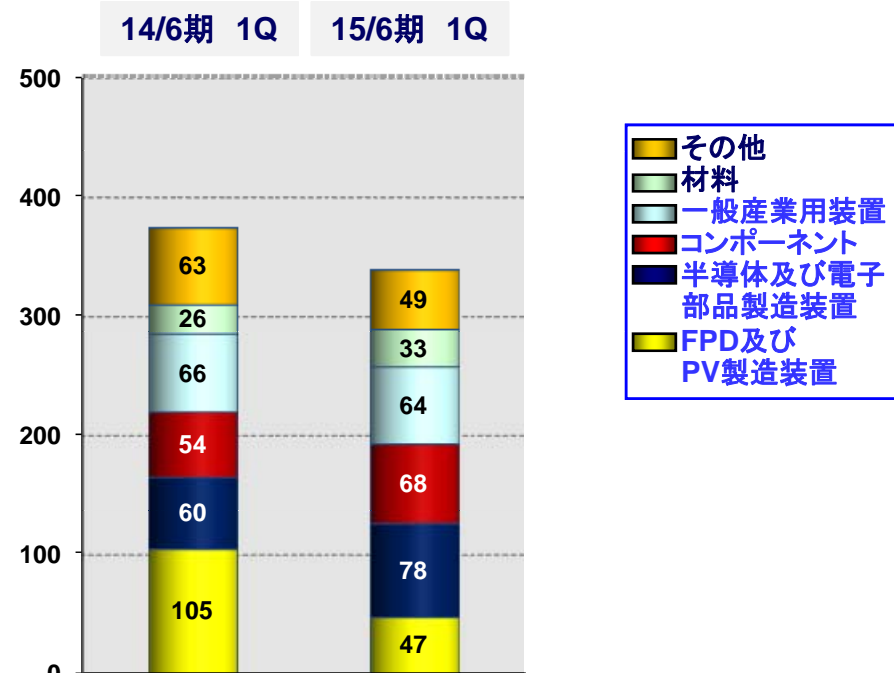
【単位:億円】



【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

品目別受注高実績(前年同期比)

大型液晶ディスプレイ製造装置の投資が前年度下期に増加した反動もあり、端境期となり減少したことから、FPD及びPV製造装置が減少(今後は、中小型液晶ディスプレイ製造装置等を中心に回復を見込む)。半導体及び電子機器製造装置、コンポーネントは、増加。



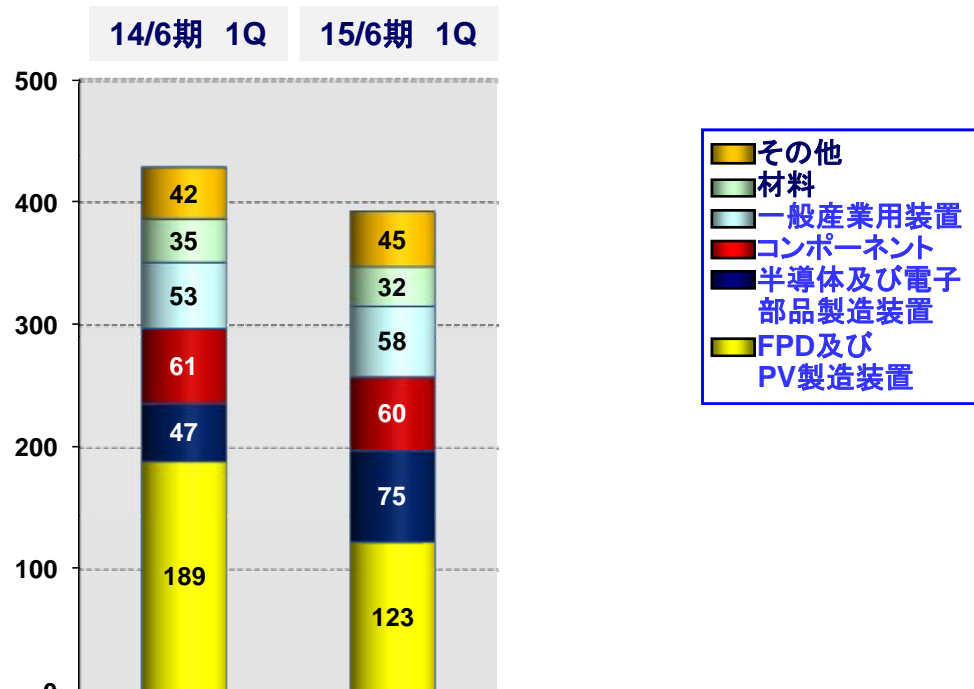
【単位:億円】

14/6期 1Q			15/6期 1Q			前年同期比 (増減率)
セグメント・品目	受注高	構成比	セグメント・品目	受注高	構成比	
真空機器事業	285	76%	真空機器事業	257	76%	-10%
FPD及びPV製造装置	105	28%	FPD及びPV製造装置	47	14%	-55%
半導体及び電子部品製造装置	60	16%	半導体及び電子部品製造装置	78	23%	29%
コンポーネント	54	14%	コンポーネント	68	20%	26%
一般産業用装置	66	18%	一般産業用装置	64	19%	-3%
真空応用事業	89	24%	真空応用事業	82	24%	-8%
材料	26	7%	材料	33	10%	27%
その他	63	17%	その他	49	15%	-22%
合計	374	100%	合計	339	100%	-9%

注)記載された金額は四捨五入しておりますので 各項目の合計値が一致しない場合があります。

品目別売上高実績(前年同期比)

FPD及びPV製造装置が、前年度の受注時期の関係から一時的に減少(前年度下期に集中した大型液晶ディスプレイ製造装置受注分は今後2Q・3Q売上に寄与見込み)。
半導体及び電子機器製造装置は、韓国や中国向けを中心に58%増加。



【単位:億円】

14/6期 1Q			15/6期 1Q			前年同期比 (増減率)
セグメント・品目	売上高	構成比	セグメント・品目	売上高	構成比	
真空機器事業	351	82%	真空機器事業	316	80%	-10%
FPD及びPV製造装置	189	44%	FPD及びPV製造装置	123	31%	-35%
半導体及び電子部品製造装置	47	11%	半導体及び電子部品製造装置	75	19%	58%
コンポーネント	61	14%	コンポーネント	60	15%	-2%
一般産業用装置	53	12%	一般産業用装置	58	15%	8%
真空応用事業	77	18%	真空応用事業	77	20%	-1%
材料	35	8%	材料	32	8%	-9%
その他	42	10%	その他	45	11%	7%
合計	428	100%	合計	392	100%	-8%

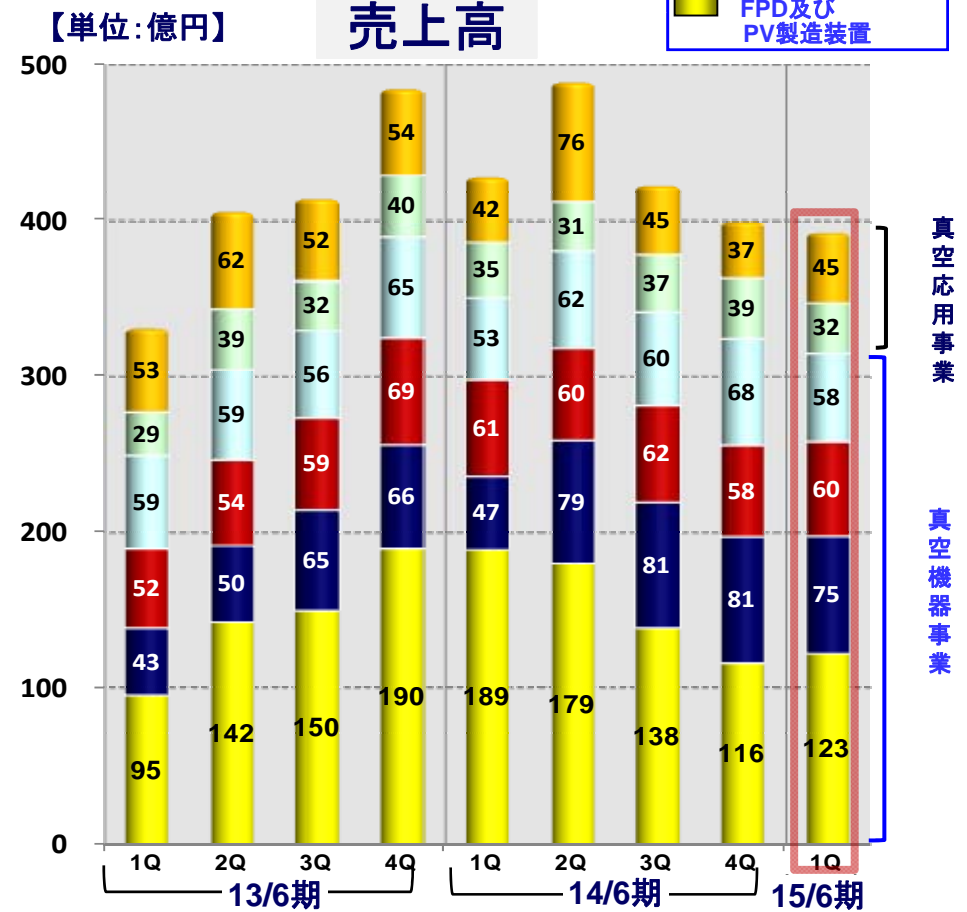
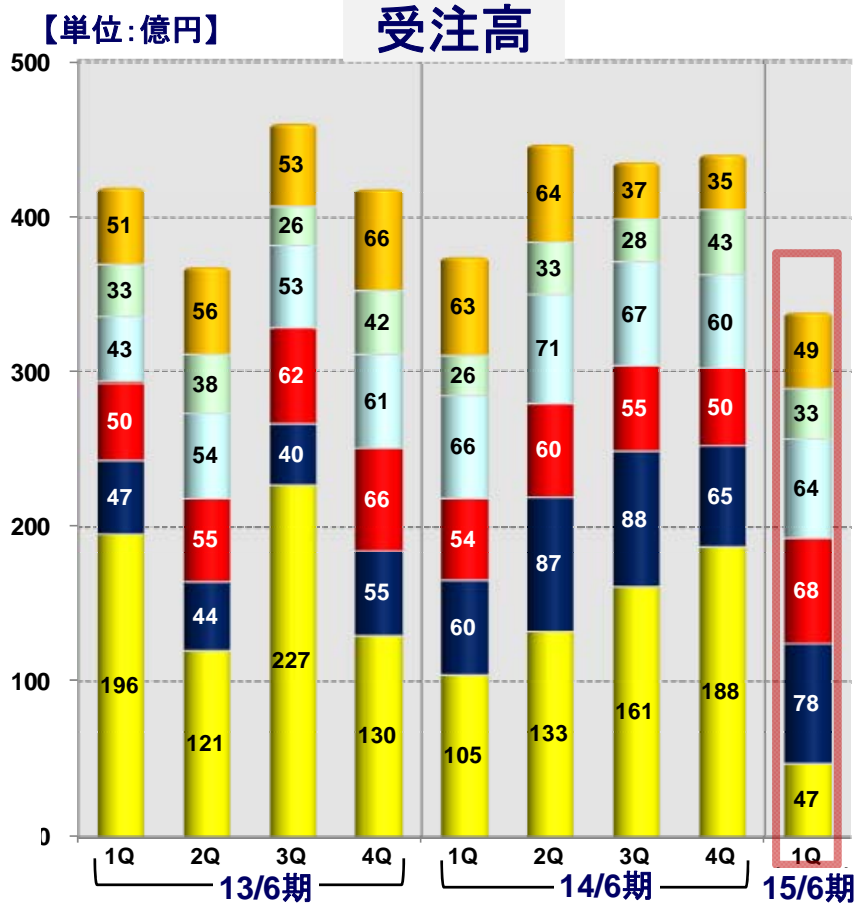
注)記載された金額は四捨五入しておりますので 各項目の合計値が一致しない場合があります。

2015/6期 1Q実績



品目別受注高・売上高(四半期)の推移

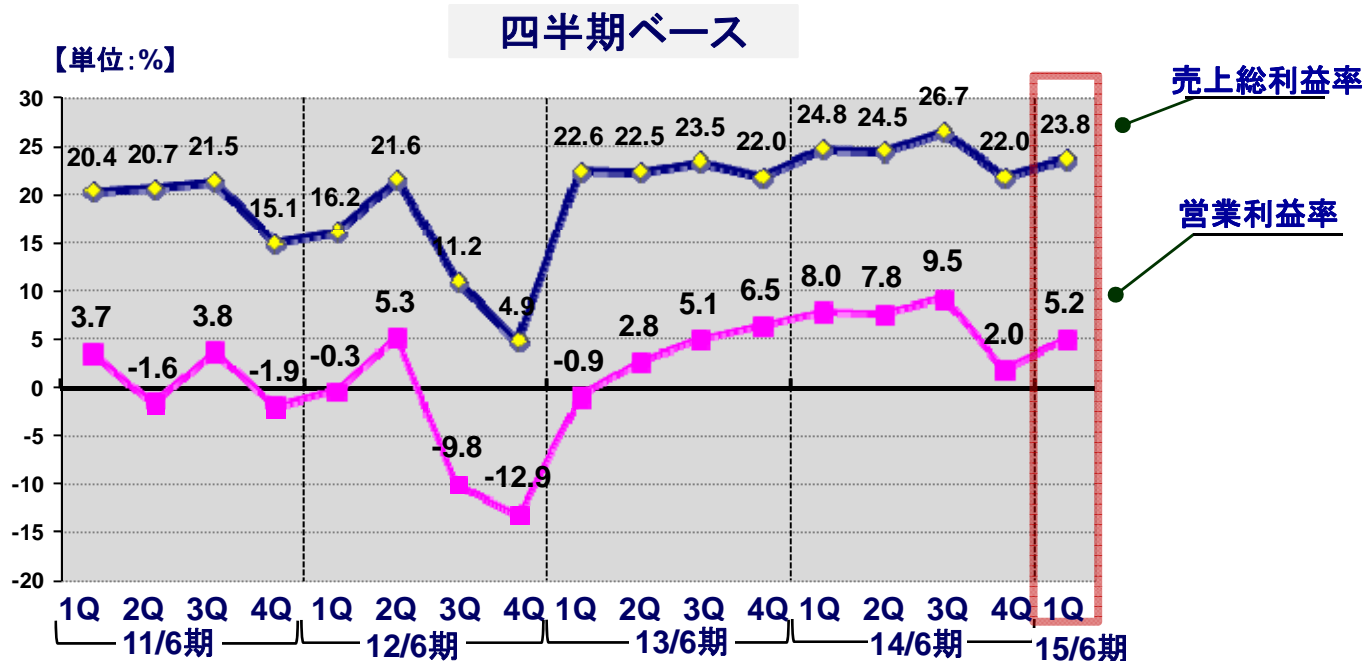
- その他
- 材料
- 一般産業用装置
- コンポーネント
- 半導体及び電子部品製造装置
- FPD及びPV製造装置



【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

利益率(四半期)の推移

前四半期の利益率を押し下げていた有機ELディスプレイ製造装置関連の収益性の低い案件が減少したことにより、売上総利益率、営業利益率ともに前4Q比で改善。



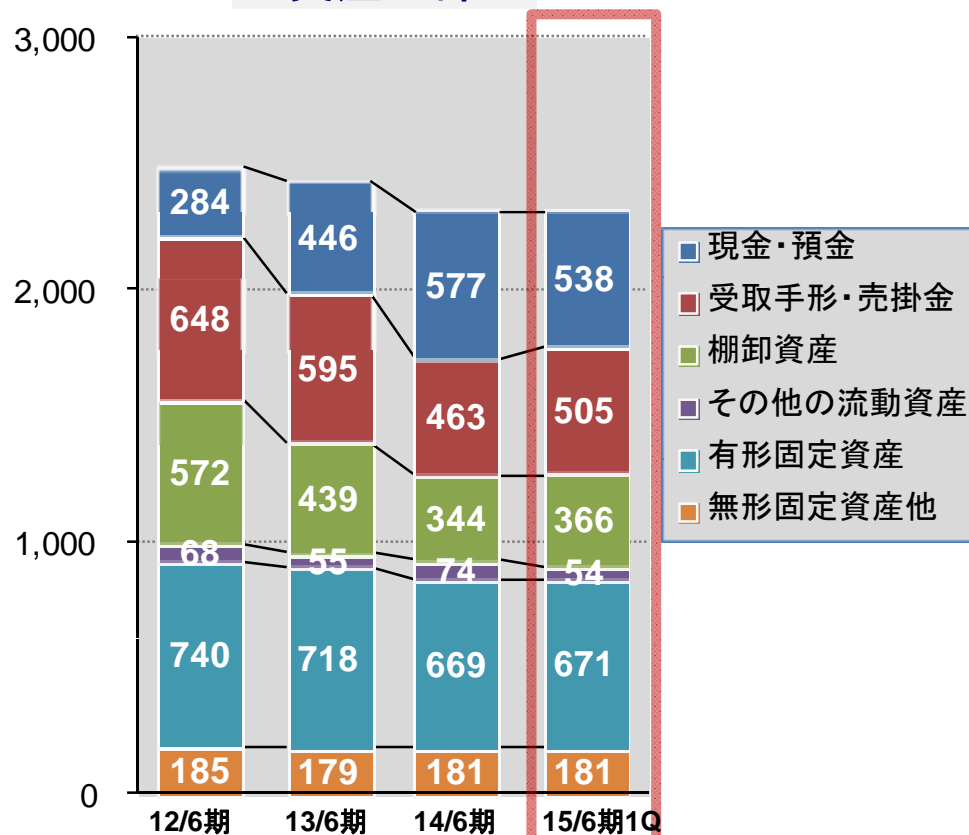
【小数点以下第2位は四捨五入】

連結貸借対照表

資産は、現金・預金39億円減少、受取手形・売掛金は42億円、棚卸資産は22億円それぞれ増加。
負債は、有利子負債9億円減少。純資産は60億円増加。

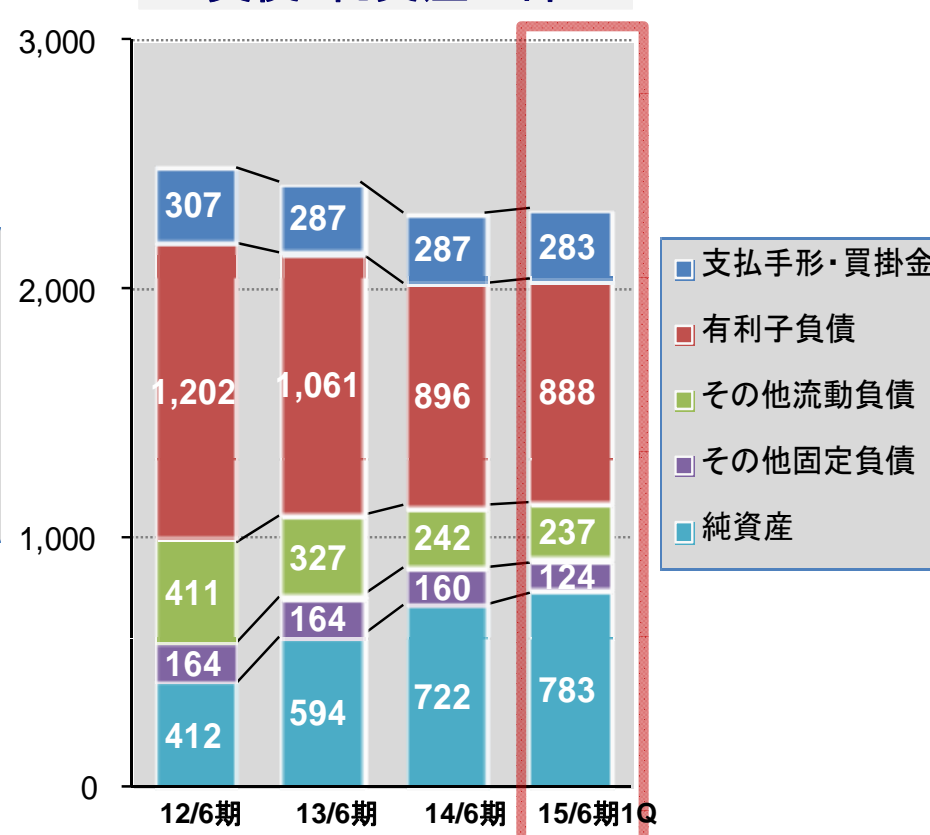
【単位：億円】

資産の部



【単位：億円】

負債・純資産の部

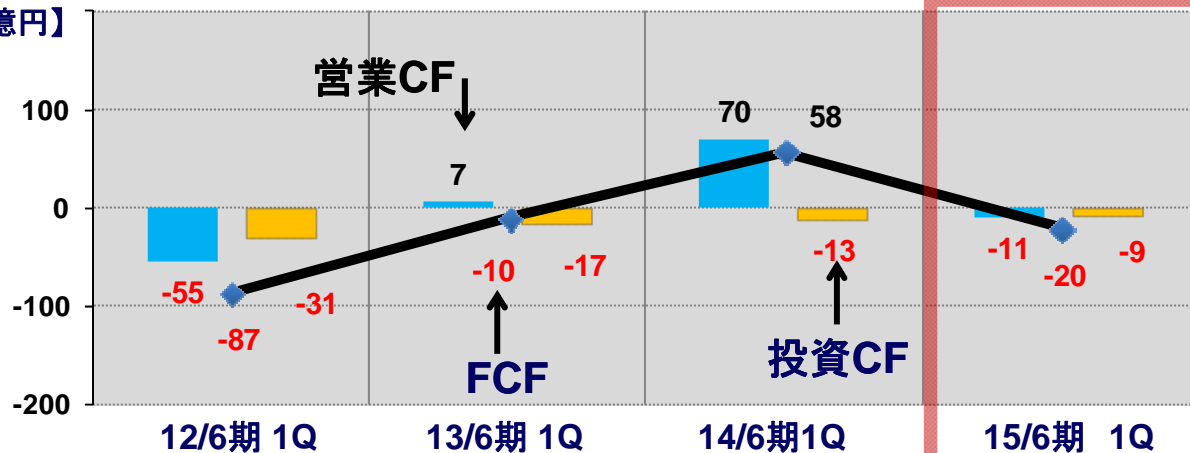


【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

キャッシュ・フローと有利子負債の推移

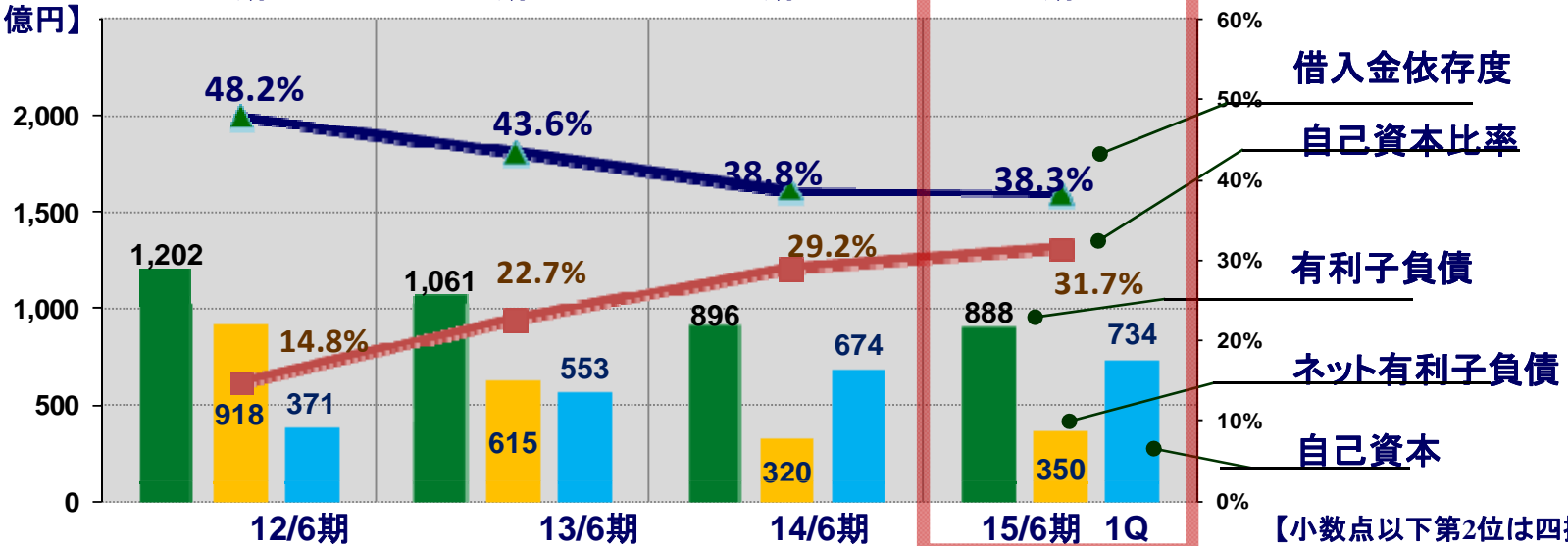
借入金依存度は、前年度期末比低下、自己資本比率は31.7%まで改善。
 営業CFは、運転資金の一時的増加に伴い、若干のマイナス。

【単位：億円】



キャッシュ・フローの
 グラフは各期第1四
 半期時点の数値

【単位：億円】



【小数点以下第2位は四捨五入】

ULVAC

